

## レジメン名：mFOLFOX6 + Pmab 療法

【適応癌腫】 大腸癌

【1 コースの期間】 14 日 【最大コース数】 - コース

【催吐性リスク】 中度

RpNo	薬剤名/手技/コメント	1回投与量 (補正単位)	速度指示	day (1)	day (2)	day (3)	day (4)	day (5)	day (6)	day (7)
Rp 01	点滴注射 30分かけて グラニセトロン静注液シリンジ 3mg 「中リ」 デカドロン注射液 3.3mg/1mL 生理食塩液 100mL	点滴静注 (速度入力なし) 3 mg 9.9 mg 100 mL		+00:00						
Rp 02	※化学療法 (薬剤部ミキシング) 全量：100mLとして 60分かけて ベクティビックス点滴静注 100mg/5mL 生理食塩液 100mL	点滴【化療】 前後に生食でフラッシュ 6 mg/kg 100 mL		+00:30						
Rp 03	※化学療法 (薬剤部ミキシング) 側管でレボホリナートと同時に オキサリプラチン点静注 ブドウ糖注射液 5%250mL	点滴【化療】 2時間かけて 85 mg/m <sup>2</sup> 250 mL		+01:30						
Rp 04	点滴注射 側管でオキサリプラチンと同時に レボホリナート点静注 ブドウ糖注射液 5%250mL	点滴静注 (速度入力なし) 2時間かけて 200 mg/m <sup>2</sup> 250 mL		+01:30						
Rp 05	※化学療法 (薬剤部ミキシング) オキサリプラチン、レボホリナート終 フルオロウラシル注 生理食塩液 20mL	静注【化療】 400 mg/m <sup>2</sup> 20 mL		+03:30						
Rp 06	※化学療法 (薬剤部ミキシング) 速度：5mL/hにて インフューザーポンプ使用 フルオロウラシル注 生理食塩液 250mL	点滴【化療】 全量：230mLとして 46時間かけて 2400 mg/m <sup>2</sup> 230 mL		+03:30						

### 【備考】

オキサリプラチンの累積投与量が 800~900mg/m<sup>2</sup> で末梢神経障害の出現率が増加

パニツムマブはインラインフィルター0.2 or 0.22 ミクロンを用いて投与

パニツムマブの1回投与量が 1000mg を超える場合は溶解液の生食を 150mL に変更し、90分以上かけて投与